

ア

ラ

ック

イ

ック

通信

第95号

2023年8月12日(土)発行

発行：一般社団法人 楽育楽家

アイラック・アイラックやまと

編集：松本 奈央

イベント報告「水遊び&お弁当DAY！」

今年も「水遊び&お弁当DAY！」を開催しました。普段のグループ療育とは活動が違ったのに、いつもよりもさらに力を発揮してくれたみんな。みんなの好きな水遊びだったこともあるかもしれませんが、見通しを持って参加できたことや、たくさんの「できた！」の積み重ねの成果かもしれませんね。そんなアイラック（さがみ野）とアイラックやまとの様子を併せてお知らせいたします♪

自由遊び		<p>いつも一緒にいるお家の人と今日はここでバイバイします。スケジュールを見て、いつ迎えに来るか分かっているからきっと大丈夫！一人で、スタッフと、お友達と各々好きなおもちゃで遊びます。</p>
集まり		<p>ペープサートや前に出てきての自己紹介の後は、予定を確認します。着席活動は椅子に座り続ける、おしゃべりをせずに聞き続けるなど、体のコントロールが必要になります。でも、次に「水遊び」があることを分かっているからこそ、楽しみにいつも以上に頑張れました！</p>
水遊び		<p>水遊びのために、着替えをします！出来るところは1人でやってみよう！難しいところは「手伝って」が出てくるかな？まずは見守り、必要に応じてお子さん達からの支援要請を促します。 最初は自由に遊びます。水面を叩いて水しぶきをあげたり、背中で浮いてみたり…遊びの中で「お水って楽しい！」という気持ちを堪能します。</p>
		<p>普段、お部屋のムーブメントで使っているパラシュートがトンネルやお水のベッドに変身！トンネルをくぐるためにハイハイやけのびで通ります。水面にお顔が少しつくけど、平気だね！お水のベッドは、水ならではの浮力を活かしていつもとは違うふわふわの感覚をお友達と楽しみました。</p>
水遊び		<p>最後は設定のあるプログラムも。1人ずつ順番にプールにジャンプしてみよう！最初はスタッフと一緒に手を繋ぎながらやっていたお子さんも、他のお友達の様子を見たり、実際に経験したりして「僕も1人でやってみる！」と挑戦していました。そして立派だったのが誰も「僕が1番！」と争うことなく順番を守れたことです。列に並び絶対自分の順番が来ること、順番が何番目でも拍手を貰える経験を重ねた成果かもしれませんね。終わったあとには、たくさんの拍手をもらい、「できた！」「やった！」を実感しました。 楽しい水遊びを終わりにするのって、実はとってもエネルギーがいるんです！私達も好きなものほどタイムオーバーしがちですね？さあ、みんな納得して終われるかな？時計を一緒に見て事前に予告したり、次の予定を確認したり…終わりに向けて気持ちの準備をします。</p>

イメージに課題のあるお子さんにとって、イレギュラーなことは想像が付きにくく抵抗感を持つことが多いもの。いつもと違うお友達・先生と、イレギュラーな内容だけど、いつものこの支援があれば大丈夫！そんなお子さん達の姿を見ることが出来ました。見て、分かって、「これなら大丈夫！できる！」の経験を重ねると「次もできるかも」→「やっぱりできた！」となり、新しいことにも「やってみよう！」という挑戦する気持ちになります。「きっとできる！」と思って小学校を迎えられるように、療育でたくさん成功体験を積んでいきましょう！またのご参加お待ちしております！（文責：松本）

放課後等デイサービスイベント報告

アイラック（さがみ野） ～夜ごはん作り&花火！～

イベントは、普段の療育で積み上げた『自己効力感』を発揮する場所！ 「僕は、私は、きっとできる！」と思って来て頂き、「やっぱりできた！大成功だ！思っていたよりずっとずっとうまくいったぞ！」と思って帰って頂きたいと思っています。

今回は、餃子作りと花火がメイン活動のイベント。せっかく餃子を作るのですから、餃子が焼きあがるまでの全工程を、全員にやってもらい、「話を聞いて、手順通りに作ったら、餃子までおいしく作れちゃった！」と達成感でいっぱいになって帰ってほしい！ 役割分担もいいけれど、こと料理に限っては、役割分担をする（きざむ係、こねる係などに分かれる）と、達成感が半減してしまいます。なぜなら、出来上がったものには、他の人の手がたくさん入っているから。出来上がりイメージして、工程・過程を理解し、「自分が今やっている作業がどの部分の作業なのか」「どうなったらこの作業は終わり、次は何をするのか」をわかって、見通しをもってやってもらうことが、今回の目標です。

「おいしい餃子を自分で作って食べる」という目標が定まり、過程が分かり、作業の現在地が分かることで、子どもたちの中には、「諦めない気持ち」や「努力するエネルギー」が生まれます。それは、ルールを守ることや、集団の流れに沿う力にも活かされます。活動の中では、ルールやお願い事を作業ごとに伝えました。それを守りながら、目標に向かって歩みを止めない当日のみんなの頑張りを讃え、嬉しさや喜びに共感して頂けるとうれいす！

					
<p>自己紹介と予定確認！自分の餃子を自分で作るという目標を共有！</p>	<p>1人ひとつずつボウルをもらって、材料を入れていくよ。</p>	<p>まずは素手で挑戦！挑戦した後は、手袋を使うことも選ぶこともできます。</p>	<p>次は手で包むことに挑戦！挑戦した後は道具（餃子包み器）を借りることもできます。事前に、難しかったら…という代替策があると分かれば、安心感から挑戦もしやすい！</p>		
					
<p>包んだ餃子は、クッキングシートのお皿に並べていきます。自分の成果が詰まっています！</p>	<p>そして、そのペーパーのお皿のままホットプレートに並べ、加熱！</p>	<p>焼き上がりを待っている間は、「机の上で遊ぶおもちゃで遊ぼう」というルール。料理中にボール遊びは無いよね？との投げかけに、納得してくれるみんな。そして、みんなが選んだ物は、ルールを守っていただけでなく年齢的にもとても適切なものでした！</p>			
					
<p>配膳も自分で！ご飯をよそい、ホットプレートの鉄板に気をつけながら餃子をペーパーごとお皿へ移動。ご飯と餃子をのせたトレーも自分で運びました！トレーを持って階段を下りることに挑戦！</p>	<p>ひと口食べて、「うまい！！」と思わずガッツポーズ！</p>	<p>片付けも！運んで、ゴミを分別し、同じお皿を重ねます。正しいやり方が見て分かればできる！</p>	<p>お楽しみの花火では、「人に向けないルール」を守って、火のシェアができました！もうルールの遵守は完璧！</p>		

お子さん達にとってモチベーションの高い活動（好きな物を食べる等）では、「頑張る」ことができるので、ルールを守りやすくなります。今回のイベントでは、どの時間にもルールや決まりを設定して、「守りながら楽しむ」を目指しました。みんなが最大限の力を発揮し、誰一人も途中で諦めず、ルールを聞き、覚え、守り続け、おいしい餃子を食べることができたこと、けがをせず花火ができたこと、本当に誇りに思います！

「好きだから、楽しいから、学習ができる」という基本を、みんなが体現してくれた一日でした。お子さん達にとって苦手なことや嫌いなことを頑張らなければならないことは、生活の中にはいくつもあると思います。が、そんな時こそ、そこには楽しみが必要です。「楽しいことが待っているから、苦手なこと頑張る！」そんな大人への1歩を経験して頂けた一日になれば、とても嬉しいです。（文責：森下）

アイラックやまとの放課後等デイサービスのイベントは「夏祭り&花火！」でした。今回は友達と協力して夏祭りを作り上げ、みんなで楽しむことが目標でした。まずは2人1組のチームに分かれて、屋台の看板の製作から。たくさんあるイラストの中から好きなイラストをレイアウトし、屋台の看板を作りました。そしてその後はお部屋の飾り付け。同じようにたくさんのイラストを自由に選んで部屋中の壁に貼っていき、お祭りの雰囲気作りをしました。屋台ゲームの準備では友達と協力してヨーヨー釣りのための水や机を運んだり、輪投げの距離や射的の的の並べ方など、みんなが楽しめる難易度を考えつつセッティングしたりしました。その後は、焼きそばチームとフランクフルト&ポテトチームに分かれて夜ごはんの調理をしました。夏祭り開始後は、各屋台を回ってゲームを楽しんだり、自分たちで作った夜ごはんを輪になって食べたりと、みんなで夏祭りを楽しみました。そして最後は夏らしく公園での花火で締めくくりました。

会場の準備	夜ごはん作り	夏祭り	夜ご飯・花火
 <p>友達と相談しながら看板作り。完成後は全員にお披露目！</p>	 <p>包丁で食材を切ったり、ホットプレートでの調理に挑戦！</p>	 <p>ヨーヨーは釣れたら貰えます。射的は高得点目指して挑戦！</p>	 <p>おまちかねの夜ごはん</p>
 <p>壁を飾り、屋台ゲームの準備も自分たちでします。みんなが楽しめる難易度の設定が大事！</p>	 <p>美味しそう！と思って貰えるように丁寧にパック詰めをしたら、綺麗に並べます。</p>	 <p>輪投げは、成功した輪の数に応じてクジを引き駄菓子をゲット♪</p>	 <p>公園で花火。まだ明るかったけど、きれいでした！</p>

今回、企画の中で意識し検討を重ねたポイントは2つ。1つは、「自分の力で夏祭りを作った」、という達成感をどうやって感じてもらうかということ。そのためには、例えばお祭り会場の準備ではそれぞれのチームに作業を分担しましたが、材料や大まかな会場のレイアウトだけ子どもたちに伝えた後は、誰がどの作業を、どれくらいやるかは取って代われないようにし、子どもたちの主体性にできるだけ任せることにしました。すると、特にスタッフが指示しなくても、2人で相談してから作業を始めたり、役割分担をしたり、順番に交代したりと、空気を読み合いながら準備を進める様子をたくさん見ることができました。また、調理では、焼きそばチームとフランクフルト&ポテトチームに分かれて進めましたが、例えば焼きそばチームなら「野菜やウィンナーを切ったりちぎったりする」、「材料をホットプレートで焼く」、「できあがったらきれいにパックに詰める」という風にその料理の全ての工程に参加してもらうことで、「自分が作った」という達成感を感じてもらえるようにしました。

そしてもう1つは、そんな達成感や、嬉しい・楽しいという気持ちを、どうやって友達と一緒に共有できるようにするかということ。そのために、2人1組のチームで行動してもらうことはもちろん、チームごとの作業を全員の前でお披露目する時間を作りました。すると、それぞれのチームが作った看板や料理に対して、お互いに拍手しあって喜びあう様子を見ることができました。それぞれのチームが手分けして別の役割を担いながらも、それらが集約されて最後は楽しいお祭りが実現したことを喜び合うという、全体としてのグループ意識が生まれていたのではと感じられるとても素敵な時間でした。「次は店員さんもやりたい！」「射的の的も自分で作りたい！」という意欲的な発言も聞かれたので、来年度のイベントの企画の際の参考にさせていただきます。また9月のイベントにもぜひ来て下さいね！お待ちしております！（文責：安福）

9月のイベントのお知らせ

放課後等デイサービスイベント

「藤子・F・不二雄ミュージアムに行こう！」

9月30日（土）のイベントは電車で登戸駅にある藤子・F・不二雄ミュージアムに行きましょう！

公共施設のマナーを守る事、お友達と楽しく休日を過ごす事が目標です。

当日のスケジュールなどの詳細は9月初旬にLINEにて配信いたします。お楽しみに♪♪

※アイラック（さがみ野）・アイラックやまと共に同じ行き先となります。

「お母さん・お父さんのための勉強会」のご案内

9月13日（水） 氷山モデルで整理しよう ～困った行動の理解と対応・こだわりにどう付き合うか～

内容	保護者の方や幼稚園・学校の先生・支援者など、お子さんの周りにいる大人から見て「困るなあ」・「なんで〇〇なんだろう？」と思うお子さんの行動には、必ず理由があります。そしてそこには、発達特性や障がい特性・環境（時間・場所・活動内容・人など）が必ず関係しています。お子さんがその行動をとるに至った背景を考え、行動を禁止するのではなく、行動を消す・その行動をしなくても済むようになるための対応を考えましょう。また、「付き合うこだわり」と「消したいこだわり」の区別についても一緒に考えましょう。
時間	9:30~10:30
場所	アイラックやまとプレイルーム
定員	8名（※お子さん、ごきょうだいの保育はございません）
サービス内容	事業所内相談支援加算Ⅱのサインをいただきます。 （当日、他事業所での事業所内相談支援加算Ⅱはご利用いただけません。）
申込方法	ご契約のある事業所にLINEにて、「9月勉強会申込」とお書きいただいた上で、ご参加いただく保護者の方のお名前・続柄をお送り下さい。
受付期間	9月1日（金）～5日（火）

※ご参加の可否は9月6日（水）までにLINEにてご連絡いたします。なお、申込者多数の場合は、初めて参加される方を優先させていただきます。

<ご利用料 引落のご案内>

引落日	8月25日（金）	
引落先名称	アイラック または アイラックやまと	どちらもご利用いただいている場合は、それぞれ引落させていただきます。
同封する請求書	6月ご利用分	未払分がある方は、未払金額を明記し、今回自動引落させていただき合計金額を記載しております。
同封する領収書	5月ご利用分	7月の引落ができず、8月に合算で引落できた場合は、次月のお便りに領収書を同封いたします。

<9月・10月の予定>

9月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

放課後等デイサービス
イベント開催日♪

10月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

※グレーは閉所日となります。

※祝日も開所いたしますが、各月の予定を必ずご確認くださいようお願いいたします。

※イベントの詳細については、後日ご連絡させていただきます。